

結成 70 周年記念 北海道母子寡婦福祉大会

令和 7 年 8 月 23 日 (土) 札幌グランドホテル



ご来賓の方々



主催者挨拶 畑 理事長

祝辞をいただいたご来賓の方々



北海道議会議長 伊藤条一 様



中井玲莉さん(江別市)、横戸美海さん(稚内市)から
感謝の花束



北海道知事 鈴木直道 様



参議院議員 岩本剛人 様



参議院議員 高橋はるみ 様



参議院議員 船橋利実 様



衆議院議員 中村裕之 様



全道各地からの参加者



前衆議院議員 和田義明 様



実行委員と表彰者



司会 若山恵美さん(函館市)

道母連だより

第103号

発行日/令和7(2025)年10月1日
発行/社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会
〒060-0031
札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内
電話 (011) 26110447
●題字は山高しげり先生 ●印刷 株式会社アイワード

テーマ

「つながる人の輪」

守ろう地域の輪

結成70周年記念大会は、令和7年8月23日に札幌グランドホテルにて、鈴木直道北海道知事をはじめ、多くの来賓の方々より祝辞をいただき、また全道各地から会員143名が参加し開催されました。畑理事長のあいさつに続き、10年以上の道母連役職員19名に感謝状が贈呈されました。

続いて記念講演「小さな一歩が明日をワクワクに！毎日を自分らしく！」を行動科学博士、土倉玲子氏が記憶力アップ、集中力アップ術を会員みなさんと会話しながら講演されました。

ひとり親家庭の福祉の向上を推進していくため福祉団体として役割をしっかりと認識し地域社会に孤立することなく、未来を担う子供たちの健全育成と貧困解消を図り、ひとり親家庭と寡婦の幸せのため一層努力すると宣言されました。

記念講演

「小さな一歩が明日をワクワクに！ 毎日を自分らしく！」

講師 パートナーズ研究所代表 行動科学博士
土倉玲子氏



大会宣言 評議員 松井夏美



柴田歩乃花さんから感謝の花束



記憶力アップの楽しい講演



70周年を迎えて

理事長

畑

和子

幼児を抱

えて、無我

夢中で生活

を支えなが

ら、道母連

のために力

を注いだ、歴代会長をはじめ

役職員、会員の皆さんの献身的な

努力により、今日を迎えることが

できました。

ひとり親家庭を取り巻く環境は

以前にも増して厳しいものがあり

ますが、今後も親子のつながり、

人と人のつながりを大切に、ひと

り親の自立や生活安定、福祉の向

上を目指し邁進してまいります。

70周年を契機に、集うことの大

切さを会員と共有し、事業や出来

事を祝い、法人運営に尽力された

歴代の役員、団体職員としての誠

実さをたたえ表彰し、支えられた

70年に感謝申し上げ、新たな一歩

にご支援申し上げ、本大会を開催

しました。





祝辞 道保健福祉部
子ども応援社会推進監 竹澤孝夫 様



乾杯 北海道議会議員 檜垣尚子 様



小林敬子さん (知内町)



椿 芳子さん (池田町)



東 佳子さん (函館市)



小高久子さん (江別市)

テーブルスピーチ

カフェテラス Boren
〃 大室かおり
〃 横山千鶴子
〃 坂井美佐子
〃 高村 房子
〃 鈴木 玲子
〃 黒川 裕子
〃 鈴木 陽子
〃 金山 裕花
〃 竹内 清美
〃 工藤 晶子
〃 鈴木 真由

札幌市 札幌市
札幌市 札幌市
札幌市 札幌市
札幌市 札幌市
札幌市 札幌市
札幌市 札幌市
札幌市 札幌市

職員13名
本部 成田 久恵
施設 稲船 キミ
清掃事業部

札幌市 札幌市

役員6名
理事 高橋ノリ子
評議員 安達 史子
〃 半田るり子
〃 田中 京子
〃 中村 和子
〃 青木枝美子

音更町 天塩町
砂川市 七飯町
当別町 赤平市

感謝状贈呈



カフェテラス Boren 大室かおり さん



評議員 安達史子さん

令和7年度 第1回 定時評議委員会 地区母連会長 会議報告

令和7年6月23日(月)
北海道母子福祉センター

令和7年度第1回定時評議委員会 地区母連会長会議報告

畑理事長の挨拶で始まり、令和6年度事業経過報告、決算報告、監査報告並びに令和7年度事業計画、予算案についての説明があり承認されました。

任期満了に伴う理事・監事の選任、令和7年度評議員選任があり委嘱状が交付されました。

8月23日開催の道母連結成70周年記念大会の参加についての要綱また第69回令和7年度東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会が令和7年9月6日(土)7日(日)青森県で開催されました。

評議員は新たに各部へ就いております。



各部の部長より

事業部

青木枝美子

この度事業部長を務めます、音更町の青木です。評議員歴は長いのですが、広報部の所属を続けてまいりましたので何かとつまずきや、ためらいも多いかと思いますが、前向きに、学習や体験を交えて、母子会の一員になれるよう努力を重ねてまいりたいと思います。

これからも温かく、楽しい母子会を築いてゆきましよう。

研修部

小高 久子

今年度から、研修部長をさせていただきます、江別市母子会の小高と申します。

まず、私自身が皆様とのつながりを大切にしまして、しっかりと道母連研修部活動に取り組んでまいります。至らない点もあるかと思いますが、よろしく願います。

広報部

田中 京子

道母連70周年を終え、これからは新たに母子会のあり方など、進んで行かなければなりません。母子共に満足が行く様な活動、行事を行っていきましょう。

広報部員は5人になり活動してまいります。会員の皆様今後ともご協力よろしくお願い致します。

令和7年度役員紹介

理事・監事

理事長 畑 和子（江別市）

理事 高橋ノリ子（赤平市）

井川 友子（乙部町）

甲谷 千春（帯広市）

藤本 恭子（伊達市）

甲谷由美子（苫小牧市）

千葉 俊幸（札幌市）

田中 和子（函館市）

評議員

（事業部）

青木枝美子（音更町）

小枝千恵子（士幌町）

中村 和子（天塩町）

三田 真美（佐呂間町）

（研修部）

小高 久子（江別市）

斉藤 睦（平取町）

横戸智佳子（稚内町）

松井 夏美（壮瞥町）

（広報部）

田中 京子（砂川市）

原田さつき（旭川市）

本田加津子（歌志内町）

若山 恵美（函館市）

工藤れい子（瀬棚町）



退任された評議員 安達史子さん

令和7年度全国統一テーマ
「つなごう人の輪
守ろう地域の輪」

《お知らせ》 令和7年度 全国母子寡婦 福祉研修大会

開催日 令和7年11月22日(土)・23日(日)
会場 鳥取県米子コンベンションセンター



新人4名の自己紹介



監督・指導者の鈴木真由監督、
金山裕花監督、工藤晶子監督



熱心に研修を受ける参加者



研修動画視聴



（株）マキタ様、タケヤ刷子工業（株）様の器材を使って実践講義

令和7年度
清掃事業従事者研修会
令和7年6月7日（土）
9時～17時
母子福祉センター
参加者数 34名

北海道善行賞表彰

士幌町カトレアの会

佐藤 妙子

この度は北海道善行賞を頂き、ありがとうございます。この賞を受賞出来たのは両親、妹、周りの皆様のお力によるものだと思います。仕事で帰宅が遅く、土曜日や日曜日仕事に代わり子供達を見てくれ、部活や少年団の送迎、応援、参観日や行事にも共に参加して、共に育ててくれて感謝しています。

我が家には高等技術専門学院に通う19歳の娘と中学生の息子がいます。娘は将来に向かって電気工学科で学び、彼女以外は全員男子の環境で日々頑張っています。息子は中学入学から始めた吹奏楽部で毎日楽しく活動しています。表彰式には娘と参加したかったのですが、学校を休めなかった為、



自動車ディーラーで働いています



子ども達とファイターズ観戦

代わりに妹と一緒に来てくれました。鈴木知事と写真撮影出来た事はとても嬉しく記念になりました。娘は大変残念がっていました。

式の後には受賞者の方々とお話しする場を設けて頂き、皆様の仕事の事や今後のアドバイス等も聞けて有意義な交流が出来ました。これからも周囲の方々に助け頂きながらの子育てになります。が、助けてくれた方や地域に恩返しが出来る様元気で楽しく過ごしていこうと思います。



奨学金を受給して

消防士として地域を守る

函館市 若山 唯平

私は弟が3人いて、4兄弟を母が一人で育ててくれました。

小学校1年生から続いていたサッカーを、レベルの高い環境でやりたいと地元ではない高校へ進学したいと悩んでいたら「真剣にやるなら応援する」と母は背中を押してくれました。函館を離れて苦小牧の高校へ進学し大好きなサッカーに打ち込めたのは、北海道母子寡婦福祉連合会のご支援と母や祖母、弟達の応援のおかげで頑張る事が出来ました。実家ではなく下宿生活を送っていたので、

頂いていた奨学金は大変助かり生活ができました。

高校サッカーで目標だった全国大会に手が届かず悔しさは今でも覚えてい



サッカーに打ち込んだ高校時代



1回 全国消防救助技術大会
全国消防救助技術大会に北海道代表として出場
祖母・母・妻が応援に来てくれました



消防訓練の様子

ます。高校卒業後は地元函館に戻り、消防士になり家族を支えて行こうと考え勉強し、合格した時、みんな喜んでくれました。

函館市消防本部が全国消防救助技術大会へ出場した時、メンバーとして参加して貴重な経験ができました。火災や災害は無いのが一番ですが、もしもの時の為に訓練や体力トレーニングをし、消防士として、結婚したお嫁さんや母、祖母が暮らす函館の安全を守って行こうと思います。

クラブ賞受賞



帯広市つくし会 甲谷 千春

この度、国際ソロプチミスト帯広みどり様の推薦により、クラブ賞をいただくことができました。帯広市つくし会にとっては、日々の活動が認められた感激と、また会員の皆様にとっては励みになる受賞となりました。

私たちひとり親家庭の親子に対する社会的支援の施策は年々改善されてきています。ですがその施策の手からすり落ちてしまう方がどうしてもいるのです。

5年前のことです。定時制高校に通うお子さんがいました。学校終了時刻、我



町のバスはもう走っていません。お母さんは車の免許を持っていませんでした。お家から学校まで6キロ。困ったのは冬です。スクールカウンセラーの方と担任の先生が、帯広市つくし会に相談を持ちかけられたのです。お母さんとも何度も会って相談し、帰りだけ送ることにしました。その行為は法にひっかからないのか、陸運局にも行きました。お子さんが自分で車の免許をとるまでの二冬、送り届けたのです。

そんなことも、このような賞をいただく、認められたのだとほっと胸をなでおろします。

「今年のクリスマス会には、一人一つずつケーキを食べて下さい」と言葉を添えて副賞もいただきました。これらも、ひとり親家庭の抱えている問題を一緒に考え一人ではないことを伝えながら、活動したいと思っています。

お食事処 ぼれん



月に一度の人気メニュー 「カツカレー」



今年も来ました
第36回苗穂地区子ども樽みこし

6月7日(土)

子どもたちが樽みこしをかついで、元気な掛け声を上げて練り歩きました

.... 宿泊・貸室 ぼれん



ご利用いただきました



美幌ラグビー少年団

7月31日(木)ライオンズクラブ国際協会331-A地区より「子供笑顔応援プロジェクト」として、子ども達への贈り物をいただきました。この度は江別・北広島・赤平・当別の各母子会、合計59個をいただきました。ありがとうございました。

ライオンズクラブ 子供笑顔応援 プロジェクト



江差たんぽぽ保育所
岩見かおり主任の作品

母子福祉センター食堂の入口で
お客様をお迎えしています

「ひとり親家庭支援奨学金制度」
では、
北海道で14名に給付されました。

夢を応援基金

公募型 前期 184名
CGC 前期 85名

令和7年度奨学金

令和7年度も、道新振興基金さん、北洋銀行さん、北海道CGCみどりところの基金さんから助成をいただき、奨学金が給付されました。

編集後記

今年は全国、北海道も記録的な猛暑に大雨と大変な思いをした方々が大勢居たのではないでしょう。被害に遭われた地域の方お見舞い申し上げます。猛暑で家庭菜園をされてる方が、キュウリが大きくなりズッキーニの様になったと話されました。

8月23日道母連結成70周年記念大会を無事終え、実行委員、関係者の方参加された会員のみなさまありがとうございました。

令和7年度役員が決まり広報部は5名になりこれから進んでまいります。

みなで力を合わせて、読んで楽しく見て楽しい道母連だよりを作って行こうと思っています。

単位会で載せてほしい記事がありましたら、ぜひお寄せ下さい。将来のある子どもたちには夢をもって進んで行く様に、ひとり親家庭、寡婦には安定した生活が出来る世の中になるために声を出して行きましょう。

(田中京子)